



神光電気工事 有限会社 SDGs 宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行って参ります。

2024年2月6日
神光電気工事 有限会社
代表取締役 松本 晃一

当社のSDGsへの取り組み

安心安全な鉄道を守っていくために

業歴55年で培った高い専門性が求められる電気工事のノウハウを活かし、鉄道の受変電設備工事並びに検査を主としたインフラ整備を通じて、住み続けられるまちづくりに貢献します。

【主な取り組み】

- ・ J R 日本の広島・山口エリアでの受変電設備工事
- ・ 弱電~強電に対応できる高い技術力を活かした電気工事
- ・ 工場の電気設備の保守・点検業務

働きやすい職場環境づくり

社員全員が健康で前向きに働き続けられるよう、働き方改革の実現に取り組むとともに、風通しの良い職場風土を醸成します。

【主な取り組み】

- ・ オンライン会議の活用
- ・ 多様な働き方の導入（直行直帰・フレックスタイム制等）
- ・ 毎月の会議による情報共有や意見交換の継続実施

環境保全への取り組み

省エネ化と省資源化を推進し、環境に配慮した事業活動を継続的に行うことで、環境保全に貢献します。

【主な取り組み】

- ・ 3 R（リデュース・リユース・リサイクル）の徹底
- ・ 事業所照明のLEDへの切り替え
- ・ ハイブリッド車への乗り換え

コンプライアンスの徹底

法令順守を徹底し高いレベルでの安全基準を満たすことによって、透明度の高い企業を目指します。

【主な取り組み】

- ・ 月に一度、全社員参加の安全会議を実施
- ・ J Rグループのコンプライアンス基準の採用
- ・ OFF-JTの実施（J Rグループの研修参加）



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs とは

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称。

2030年までの国際目標（2015年9月に国連で採択）。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人として取り残さない」ことをスローガンとしている。

